

飯

おけし餅
三笠・おはぎ
田辺市北新町一番地
☎(22)1665

今日のニュース

9面 カラー
「田辺工業高勢が活躍」
わかやま国体 体操

12面
「高校野球 県1次予選」

びっぴりした。

体操競技で和歌山県の成年男子チームの優勝は20年ぶり6度目。女子は初優勝。

柴田快輝さんの話 優勝できて一安心。これまでいろいろな方に支えてもらったので、感謝を伝えたい。

楠川雄太さんの話 この国体のために「ミスをしたくない演技」の練習を続けてきて、それができた。優勝できて本当にうれしい。

田中和仁さんの話 楽しく

(演技が)できた。地元開催の国体に選手として出場できたのは幸せなこと。応援も力になった。

田中佑典さんの話 恩返し気持ちで臨んだ。感動してもらったことができてよかった。知人が大勢来てくれた中で演技ができて幸せ。

井村太祐さん、和歌山工業高教員の話 このチームの一員でいられるのが信じられない。優勝という結果を得られて「チヨウ気持ちいい」。

少年男子入賞果たす 8位「やりきった」



跳馬で力強い演技を見せる佐々木伶緒君 (和歌山市で)

少年男子決勝は13日におり、予選から順位を一つ上げ入賞を果たした。

予選に引き続き、田辺工業高校3年の長坂朋弥君、佐々木伶緒君、2年の筒井宏樹君、1年の高田佑貴君と、和歌山北高校3年の関口汰希君がそれぞれ6種目を演技。決勝は18チームが優勝を争った。

県チームの得点は327・400。技の構成は変えなかったが、11日の予選よりも1・35以上積み上げた。決勝の前に「予選で失敗した部分を

なくそう」とメンバーで話し合った。演技後には「予選よりも緊張したけれど、やりきった」「入賞できてほっとしている」などと表情を緩めた。

監督を務めた田辺工業高校の柴田達也教諭(49)は「入賞するためにはこういう試合運びしかない、という展開にうまくはまった。選手たちが期待に応えてくれたことが大きい。なんとか踏ん張ることができた」と話した。

チーム主将の長坂君は「プ

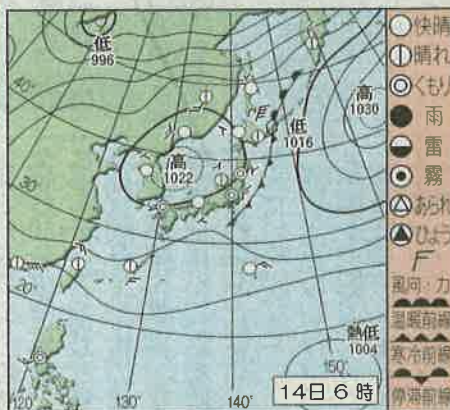
天象表

旧暦	8月3日	満潮	6:41
日出	5:41	干潮	18:53
日没	18:06	月出	0:33
月出	7:09	月没	12:46
月齢	19:08	月齢	1.8

(潮の干満は田辺港基準)

最高	最低	降水確率	0~6時	6~12時	12~18時	18~24時
28	18	0%	0%	10%	10%	20%

東の風、海上では北東の風やや強く、晴れ後時々曇り。海上の波は1.5メートル後2.5メートル。



週間予報

16日(水)	降水確率 60%
17日(木)	70%
18日(金)	30%
19日(土)	20%
20日(日)	30%
21日(月)	30%

15日のお天気

晴れ後時々曇り

釣行前に携帯

水鉄砲

大阪の新聞社で働いていたころ、大阪駅の中央コンコースで、毎日のように各県が宣伝活動をしているのを見た。宣伝のチラシを配るだけの活動もあるし、特産のリンゴやナシを手渡されたこともある。しかし、パンフレット類はろくに読まず、特産品もつまみ、とって食べてしまえばそれまで。せっかくなので縁を頂いても、その後の消費行動に直結したことは一度もない。逆に、もう少し工夫を凝らした宣伝ができないものかと思っていた。県が紀南産南高梅の梅干し10万個をわかやま国体の開会式や閉会式などで選手や観客に配布する。紀州田辺うめ振興協議会も、田辺市内の競技会場でも、田辺市選手向けに開発した梅干し商品「ウメパワプラス」を2万個配布、手軽にクエン酸や塩分補給ができることをアピールするぞうだ。さて、

どれほどの効果があるのだろう。先日、浜松市の「三ヶ日みかん」と岐阜県中津川市の「大豆インフラボン」大豆も

10:00 OPEN

FACHINKO NEW MACHINE DEBUT
FACHISLOT NEW MACHINE DEBUT

Full with smile
ぱちんこ好きだからP-ZONE

18歳未満立入禁止

田辺工業高勢が活躍

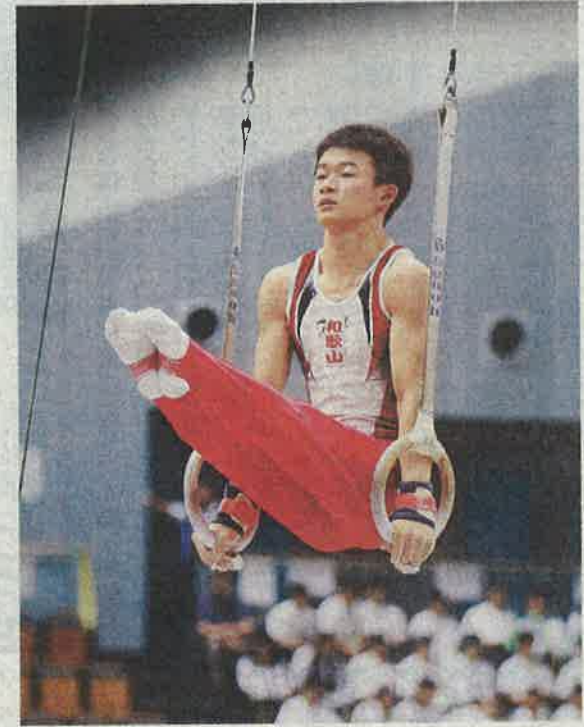
体操競技



2015 紀の国 わがやま 国体

紀の国わかやま国体の体操競技は10～13日、和歌山市の和歌山ビッグホエールで各部門があった。県チームは成年の男女で優勝、少年男子が8位に入賞する活躍を見た。田辺勢も多数出場し、安定した演技で貢献した。

6、7日に同じ会場であった新体操少年女子の成績も合わせた男女総合(天皇杯)順位は4位、女子総合(皇后杯)でも4位につけた。



つり輪の演技をする高田佑貴君(少年男子)



つり輪の演技をする佐々木伶緒君(少年男子)



状

民体大会

のメンバー



上で走行すれば「低速走行」の違反にならない。県警高速道路交通警察隊は「十分に車間距離を取って、安全に走行してほしい」と話している。

田辺工勢が活躍決勝へ

体操・少年男子

わかやま国体体操競技の少年男女選手が11日、和歌山市の和歌山ビッグホエールであった。田辺工業高校のメンバーが中心の県男子チームは326・050を記録、出場29チーム中9位として13日の決勝進出を決めた。女子は203・250で8位とし、13日の決勝に進んだ。

男子は各チーム5人が、あん馬▽つり輪▽跳馬▽平行棒▽鉄棒▽ゆかの6種目を演技。各種目の上位4人の得点を足して順位を付けた。

県チームは、田辺工業高の3年長坂朋弥君、佐々木倫緒君、2年の筒井宏樹君、1年の高田佑貴君と、和歌山北高の3年の関口汰希君が出場。少しミスはあったものの、メンバーは「どんまい」「次はしっかり」などと互いに声を掛け合っていた。

ベ子もたちはこの橋か



去に何度も被害を受け、そのたびに改修されてきた。2011年の大水害でも、ともに大きな被害を受けたが、今は元の姿を取り戻している。

人々が「なへてはならない」と口をそろえる橋は、富田川の景観にとっても「なくてはならない存在」である。

献血

13日(田辺市)午前9時半〜11時45分・午後1時〜4時半、稲成町、オークパビリオンシティ田辺店C館前



2015 21周年 わかやま国体

け合い、悪い流れを引きずらなかつた。会場へ駆け付けた同級生らの大きな声援もチームの背中を押しした。女子は跳馬▽段違い平行棒▽平均台▽ゆかの4種目を各チーム5人が演技。和歌山北高などのメンバーで臨んだ。

高得点 雰囲気から

「チームとして、よい演技ができたと思う」。男子チーム主将の長坂君は、その予選を振り返った。ポイントになったのは鉄棒だった。高田君がD難度の離れ技「伸身ヤマワキ」でミスを出してしまつと、続く関口君が落下。悪い流れが続く場面でも、佐々木君がチーム最高となる13・950を記録。雰囲気を一変させた。

13日(日)のお天気		降水確率			
最高	最低	0~6時	6~12時	12~18時	18~24時
26	21	50%	20%	10%	0%

西の風、曇り一時雨。海上の波は1.5メートル。

12日6時

紀伊民報AGARA <http://www.agara.jp>

AGARA携帯 <http://www.agara.co.jp/>

曇り一時雨

AGARA携帯

水鉄砲

「芸術の秋」といつありきたりの言葉で書き出そうとして、ふと考えた。この定型句は誰がいつごろから言い出したのだろう。広辞苑をひもひもとも「芸術」の項に「秋」は見当たらない。インターネット上には、1918年に雑誌「新潮」で使われたのが始まり、とある▼爽やかな秋は芸術に目が向く季節である。地元でもさまざまな行事が予定されており、その一つが今年9回目を迎える田辺・弁慶映画祭。11月6日から8日まで田辺市の紀南文化会館で開かれる▼公募のコンペには前回を2本上回る144本の応募があり、予備審査で8本の入選作品が決まった。今年は新しい趣向として、これまでの入選監督を対象にした企画コンペを実施、田辺市を舞台に撮影する映画に300万円の制作費を提供する▼もう一つ紹介したい行事は、鉄道と芸術を結び付けたイベント「紀の国トレイナート」。10月17日から12月24日まで、みなべ町から新宮市までのJR沿線で催される。その一環として、JR紀伊田辺駅の駅舎が動物の影絵やカラフルな植物のイラストで美しく彩られた▼田辺駅は1932年11月に開業し、駅舎は当時のまま使われている。しかし、将来発生が予想される巨大地震と津波に備えて、近く建て替え工事が始まる。これが最後の晴れ姿になるのだろうか▼心残りなのは、ペイントされる前の駅舎の写真を撮り逃した点。秋は惜別の季節でもある。(長)



あん馬の演技を終える田辺工業高校3年の長坂朋弥君と、拍手で盛り上げる和歌山県チームのメンバー

11日、和歌山市の和歌山ビッグホエールで

岩本石油グループ

愛車の気になるキズ、ヘコミ直します!

■見積無料...最短5分~
■代車無料...軽自動車、コンパクトカー有(AT)
■修理箇所1年保証・納車時に品質保証書発行
■保険修理対応出来ます!
■ガラス交換修理出来ます!

お客様の要望にあった修理プランをご提案させていただきます。はじめてのお客様もお気軽にご連絡ください!

钣金修理専用ダイヤル 024-8680 車検の速太郎田辺店 担当/遠山

営業時間 AM9:00~PM6:00 定休日/毎週水曜日、第1、3木曜日

0739-25-5960

全車種

基本料・手数料 0円 検査時間 最短45分 代行料

検査料 14,040円 (輸入車は10,800円プラス、消費税込み)

軽自動車 48,110円

マーチクラス 59,380円

カローラクラス 67,580円

オンライン葬儀見積り スマホ対応

一生の思い出を家族と共に刻む館

詳しくは お葬式 中田 検索 <http://www.cere.jp>

365日24時間 葬儀・寝台車受付

田辺のまちゼミ まなべる

これからの供養 樹木葬・海洋散骨の館

VISA JCB DISCOVER

家族葬空間完備 なかた

田辺市立斎場横 セシモニーホール なかた

電話 0739-25-4444 和歌山県田辺市の上1-10-5

一刻館

神子浜郵便局横 家族葬専用式場

電話 0739-20-1286

中田公益社

JR紀伊富田駅前(白浜斎場手配)

電話 0739-45-1296

お急ぎの方はこちらまで 総合受付 0739-25-44